

九州大学企業型冠奨学金

ジーアンドエスエンジニアリング奨学金募集要項

1. 趣旨・目的

本奨学金は、ジーアンドエスエンジニアリング株式会社による九州大学基金への寄附に基づく給付型の奨学金制度です。

九州の発展と日本の将来を担う技術者を志す学生を支援し育成することを目的としています。

2. 応募資格

次の(1)、(2)のいずれかに該当し、(3)、(4)に該当する者とする。また、私費外国人留学生においては、(1)、(2)のいずれかに該当し、(3)～(5)にすべてに該当する者とする。
ただし、標準修業年限を超過している者(学業又は資質向上のための留年は含まない)を除く。

- (1) 建設コンサルタント業務に関わる技術者を目指している者
- (2) インフラ整備に関わる技術者を目指している者
- (3) 本学の学士課程(医学部、歯学部、薬学部を除く)又は修士課程(医学系学府、歯学府、薬学府を除く)に在学する学業・品行ともに優秀である者。
- (4) 対象学年は、学部2年、3年、4年、修士1年、2年とする。
- (5) 日本語能力試験1級(N1)レベル程度の日本語でのコミュニケーションが可能な者

3. 採用人数 3名程度

4. 奨学金の給付額及び期間

給付額：年額85万円

給付期間：1年間

5. 募集期間

令和8年5月19日(火) 9:00～5月22日(金) 17:00まで

6. 申請先および申請方法

申請先：学務部学生支援課 経済支援係

申請方法：以下のURLへアクセスし、必要事項を入力の上、「7. 提出書類」に記載の提出書類データをアップロードして、申請してください。

申請URL：<https://forms.cloud.microsoft/r/dvmAib7Hrd?origin=lprLink>



7. 提出書類

① 成績証明書

学部2年生以上：申請時点で最新の成績証明書

学部3年次編入学生：学部1・2年相当在籍時の成績証明書(該当箇所にはハイライト)

及び学部の成績証明書

修士課程：学部及び修士課程の成績証明書

② 日本語能力試験1級レベルと同等の実力を有することを証明するもの(例：指導教員の署名入りのレターなど)(私費外国人留学生のみ)

※提出書類については、選考を行う支援企業様に提供します。

願書に記載された情報及び申請時に提出の書類は、原則として奨学業務に利用します。

8. 選考方法および選考結果の通知

選考方法：提出された願書および面接による選考を行います。

ただし、応募多数の場合は、願書による一次選考を行い面接で最終選考を行います。
(面接日時：6月中旬から下旬 場所：本社又は伊都キャンパス内)
選考結果の通知：7月上旬に申請者宛て、学生基本メールにより選考結果を通知します。

9. 他の奨学金との併給の可否について

- (1) 日本学生支援機構奨学金および民間奨学財団の奨学金との併給は可能です。ただし、他の奨学金において併給が認められない場合は、いずれかを辞退する必要があります。
- (2) 以下の九州大学基金による支援事業との併給はできません。
中本博雄賞修学支援奨学金、市川節造奨学金、九州大学修学支援奨学金、利章奨学金、山川賞、九州大学大学院研究テーマ型（環境保全）奨学金、九州大学未来人材育成奨学金
- (3) 九州大学未来人材育成奨学金及び他の企業型冠奨学金との併給はできません。

10. 奨学金の給付時期

8月上旬以降に、年額（85万円）一括支給します。

11. 奨学生としての役割

- (1) 奨学生は、本事業にご協力いただいている支援企業に対する感謝の意を伝えるとともに支援企業代表者との面談に参加すること。※(4)に詳細記述
- (2) 支援企業が下記日程に企画するインターンシップに2回以上参加すること。
2026年7月第4・5、8月第1・3・4、9月第1～4 いずれも金曜日
2027年2月第1～4、3月第1～4 いずれも金曜日
各日 10:00～17:00
- (3) 支援企業で開催される社内技術発表会に参加、傍聴すること。
日時：10月16日（金）13:00～17:00
- (4) 代表取締役社長との面談（社内技術発表会当日 17:00～18:30）
※17:00以降の参加が難しい場合は、別日で調整
- (5) 休学や退学等本学における学籍の身分に変更が生じた場合やその他重要な事項について変更があるときは、直ちに、学務部学生支援課に届け出ること。

12. 奨学生資格の取り消し

奨学生が、次のいずれかに該当する場合は、奨学金の給付を廃止し、奨学生資格を取り消します。

- (1) 奨学生の学業または資質向上に係らない事由により休学したとき
 - (2) 卒業、退学または除籍により学籍を失ったとき
 - (3) 学業成績または性行が奨学生として相応しくない状態になったとき
 - (4) 奨学生の役割を履行しなかったとき
- ※奨学金が廃止となる場合は、奨学金の返還を求めることがあります。

13. 支援企業について

今回、寄附いただいた企業は、次のとおりです。寄附企業には、奨学生の選考にご協力いただいています。

ジーアンドエスエンジニアリング株式会社 HP

<http://gands.co.jp/>

【問い合わせ先】

学務部学生支援課 経済支援係（伊都地区センター1号館2階）

電話：092-802-5931・5932

メール：gagshogaku@jimukyushu-u.ac.jp